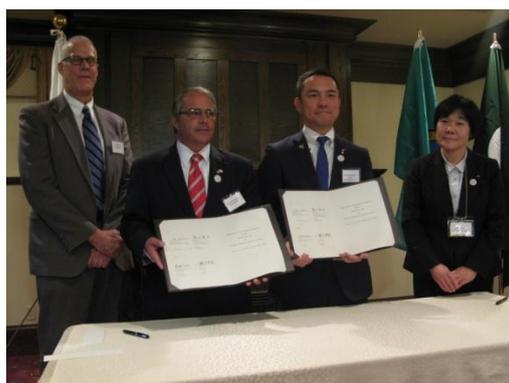


三重県PRレセプション「Mie-Washington Business & Cultural Exchange Evening,
featuring Iga Beef and Other Mie Delicacies」の開催について

8月25日(月)、ワシントン州シアトル市内にある総領事公邸において、鈴木英敬三重県知事と大村総領事の共催により、三重県PRレセプションを開催しました。

冒頭、三重県とワシントン州の間で、航空宇宙やライフサイエンスを重点分野とする産業分野における経済発展に資する協力関係の構築に関する覚書が締結されました。ワシントン州商務局のマーク・カルフーン上級マネージング・ディレクターと三重県雇用経済部の廣田恵子部長が署名し、ブラッド・オーエン・ワシントン州副知事と鈴木英敬三重県知事が立会人として署名しました。



覚書の署名式

本イベントでは、三重県から米国初上陸となる伊賀牛を始め、アワビ、鯛などを直送し、それらを使った料理を参加者に提供するとともに、別室において、三重県の畜産関係者と当地レストラン関係者等が個別に会談をする場を設け、伊賀牛の今後の米国輸出に向けてのきっかけ作りを行いました。また、三重県からは、畜産関係者のみならず、工業関係者、医療関係者、三重大学関係者など、総勢約50名が参加し、当地からの参加者と交流を深めました。



伊賀牛網焼きの提供



アワビの姿焼きの提供



個別会談



歓談の様子

三重県からは、昨年に引き続き2年連続で代表団が当地を訪れており、今後ワシントン州との関係強化、交流促進が期待されます。今回締結された覚書に基づいて、産業交流が活性化するとともに、伊賀牛等の三重県産品の当地への輸出・普及を期待しています。